

Caixa, 375 S. Paulo

外國郵稅共	金六〇銖
本紙定價一年	金三〇銖
發行所	日伯社
(ツルゲイロ 街三五八)	
カルチン街一六九番	
伯國聖市マエストロ・	

大命、宇垣氏に降下

豫想される組閣難

(東京二十五日)湯淺内府は午前十時四十五分東京發、興津に西園寺公を訪問、内閣後繼者奏薦方に對する聖旨を傳達したが園公は遂に朝鮮總督宇垣一成大將を奏薦、宇垣大將は午後一時半御前に召されて組閣の大命を拜受、暫らくの御猶豫を奏請、御聽許を得て同二時半宮中を退去、直ちに組閣に着手した

宇垣大將に大命降下の報傳はるや大將が稀稀として在職中四ヶ師團廢止問題等で軍部内に不評判であり旁々宇垣内閣に對する支授は陽群の色がある

園公は興津から
御下問に奉答す

【東京二十三日】廣田内閣は上京又は特從長御差遣による後遂に總辭職の決行を見るに至つた。主筆班御下間に答答するを例としたので國公秘書原田男は廣田總辭してゐたが、今度は陸軍側が後相たる各方面の要人と會見總辭機内閣に對して既成政黨より入職に至るまでの経緯並に閣せしめることを操縦、新内閣を聴取したの手によつて

られる場合に上京せず、各方面の諸情勢を聴取し特に陸軍方面の意向も洞察淺内府松平宮相その他重臣方面とも連絡をとつた上待従長を通じて御下がに答答することゝな

解散論から總辭職へ

既報の通り解散問題をめぐる二、三日の臨時閣議に於ては軍部並に政黨出身閣僚間に意見の一致を見ず遂に内閣不統一に陥つたので、廣田首相は總辭職を決定することし各閣僚の辭職を實行するものと御都合を同つて午後六時、廣田首相は總辭職を決定するの決意を固め午後一時半各閣僚の參集をまつて各大臣を個別的に自室に招致し辭職執行の決意を披瀝して諒解を求めた後、三時二十分より閣議を開催首相より左の如く正式に總辭職の決意を表明した、即ち異常なる二・二六事件の後を

新陸相は誰か

陸軍大臣に何人^をを求めるかにあるが、陸軍部内^にで有力^な者として最も重要視されるのは山元大將、朝鮮軍司令官小磯國昭中將、朝鮮軍參謀長板垣征四郎中將の三名でこの中から選ばれることになるであらうが杉山大將の就任が最も無難視されてゐる、然し後繼に關する者の如何により積極的革新政策に乗り出す場合は板垣中將の出馬が有力視される

新政黨生れん

新政黨生れん

【東京二十三日】時局協議會では現下の緊迫せる政局に鑑み全國の愛國團體の結成を促してこれが大新政黨の樹立を目指しこれが準備工作を進めることに決し、二十二日夜來協議を進めてゐるが近く具體的に表面化することにならう、而して目下のところ參加する團體は新日本海員組合、新日本國民同盟、大日本生産黨、日本勞働組合總聯合、大日本青年黨、國民協會、愛國勞働農民同志會等である

一時、解散論優勢

寺内陸相の反政黨説

停會は非立憲的

政友會、決議文を作成

政黨と同席拒否
強力内閣を熱望

陸軍、重大聲明を發表

風見氏

東京二十二日】國同所屬代

十年目に見た
日本の姿

三浦生

カ一ザ東山
CASA TOZAN, LTDA.
Praça Mauá, 25 — C. Postal, 911 — SANTOS
Phones: 2105 • 2106 — End. Teleg.: "TOZAN"

東 山 銀 行 部

サンパウロ事務所

Rua Florencio de Abreu, 76
Caixa Postal, 528 — SÃO PAULO
Phones: 2-1685, 2-2981 End. Tele.: "TOZAN"

リンス事務所
Av. Voluntario Rosalino Silva, 16
Caixa Postal. 11 - LINS
Phone. 240 - End. Teleg. "TOZAN"

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.

(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)

Rua da Candelaria N.º 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro

横濱正金銀行
リオ・デ・ジャネイロ支店

リオ・デ・ジャネイロ支店

當座預金等御便宜御取

取扱ひ申上げます

葡語を
 解する
 事
 女事務員
 二、三名
 夫婦者可、好條件
 四、五名
 二、三名

▼少文
 事
 年
 撰

急募

正夫儀永々病氣加療中之處藥石効無く
 去ら一月二十日午前四時死去翌二十一日
 アラム墓地に埋葬仕候
 追而謹告は御繁忙中態々御會葬被
 下且過分の御香花を賜り候御芳情深
 謝儀實は紙上一々拜趨上可筈の處乍
 略儀以前野球關係方面の方々に多大なる
 尚生前野球賜り居候事を本人に代り厚く
 御懇情を賜り候
 御禮申上候

父母兄弟姊妹
 友人
 代總

石原桂造
 今藤憲一
 青熊正
 木村稜威雄
 樋口謙三
 小田秀行
 安島三郎
 梶家勘一郎

富藏
 仙造
 彰介
 富男
 金吾
 章子
 富藏

野サレンバウ
 野球俱樂部
 汎球俱樂部
 野球俱樂部
 ビ野球俱樂部
 青年聯盟理事

墓集
 西澤洋行
 職人並見習者数名
 聖市ニエロイロス街二〇八

本岡洗濯部
 本岡洗濯部

貸ソブラード二ツ
 寢室二ツ、食堂、臺所、浴室
 場所 ジエネラル・レコ
 街二六三、二六九
 (聖フランシスコ學院の近く
 委細は同街二七七番へ
 要コントラト及び確な保證

【第五十六回】
高根秀浩 畫

小辻五郎

「オヤ珍らしい」

一度止しか出望しないから大

「珍らしいとは御挨拶ぢやテ、うそでもないからお慕かしいテナ事を云ふて呉れたらな……」
とお互腹は悪くないが口はよくない御兩人、ソレソレ浪ちやんと五郎さん、讀者諸老、先刻御承知、場所は狐出横町、女給は年増、酒はアグア麒麟「大分やつれたちやネーカ」「アラ本當？」
「怒られるわよ」
「今田あ、いつ来るのナンテ掴んで離さなかつたのは誰だい、マア顔も菊池くれ、笹田のむよ頼のみますナンテね」
「よく知つてるわね」
「ドトールだつて人間の内田、

「何しろお賢者様の集り、割合長様センセイ様の集りだ、コラたんまん儲けたぢやろ、少しエウに貸せ」

などとエゲつない借金の申込貸した金をちび／＼とチップでくれるふりをして、人の前でかへされた日にや女給商賣も上つたりです

「ドットール連は相當○持が多いんだから絞れたぢやろや」

「ダメよ、皆さん、奥さんがやかしいらしくて手も握つてく

酔へば世間體も遠慮も理村た色よい返事をコリヤたのむ、テメ掛合ひで口説かれたんぢやないかい」

と五郎氏中々しつこく浪子に訊けど、浪ちやんもチップの手前か一向泥をはかず

「ドットール方はすぐかへられたのよ、忙しくて／＼とても料亭遊び所ぢやなかつたのですつて變な作り話を書くとお様達が大河内まで話さうどうするの、ワテ知りまへん」

[illegible]

なつたナンテ、おそろしくて書けた薬物ぢやないです、新聞社の文選の芥菜が風邪をひいたら大變です

「先生はチツプの拂ひがよくつたらう」

「ナード、晝間のうちに遠藤で本を買つちましたんでねえんテうまい云ひわけをしてさ……」

「部會長はんはどうだい」

「都會長なんてする人はもう狸だわ、オセ共小使くこわかつたワ」

もテナ顔をしてきかひつたワなどもと、浪子氏中々尻尾をつかませないデス、何しろ官費で行届いてるらしく、これも降参してしまいました、最後の切れ、

きまり文句の
「聞かしてくれたら、オセと結婚し
てやるぞ」
とも云へないので、今日の所
はあつさり負けといいたデス

Elixir Rogueira
grande depurativo
de sangue

梅毒妙薬

萬國藥店に有



ニユーラム^{ニユーラム}釜は「純アルミニウム製」と「アルミニウムへ鉛を混合して製造」したものとあり鉛の混合してゐる品は不良品、純ニユーラム製品と混合製品とを見分けるには色と光澤による外なし。

アルコルといへば一般に液体だけを想像しやすいが、炭素が多いと結晶する、お砂糖といへば甘いものと思ふのは間違ひで、苦いお砂糖のあることも忘れてはならない

○

に空気は抜くことが出来ずに再度やり直した證據で、かうした繕詰は良品とはいひ難い

一俵の詰詰に二俵以上の空気を抜いた跡(ハンダで止めてある穴)があるのは製造のとき完全に空気を抜くことが出来ずに再度やり直した證據で、かうした繕詰は良品とはいひ難い

ミシンは國産
イムペリアル



Caixa 3132 S. Paulo

リ
ン
ス
市
電
話
一
四
三
小
今
野
田
誠
求

土地賣出並に貸地
 第二のマリ、アと好評さるツウバン町附近好條件にて賣却す。
 貸地ツウバン町より離る六軒メイトルの地點四百域安價にて提供、詳細面談
 バウリスタ延長線ツウバン町
右田 辰彦

Caixa, 55- TUPAN via Pompeia L. Paulista

見よ 新春を飾る

コロンビア獨壇上の

豪華流行歌陣

先づ御試聽を

流行歌 海の凱歌 (一枚) 28942 松平晃丸	流行歌 嬉しから節 (一枚) 29076 豆千代伊藤久男	流行歌 男ぢやないか (一枚) 29076 伊藤久男	流行歌 おしゆん可愛いや (一枚) 29077 伊藤久男丸	流行歌 半七小唄 (一枚) 29077 伊藤久男丸	流行歌 流浪のマドロス (一枚) 29079 伊藤久男丸	流行歌 旅の踊子 (一枚) 29079 伊藤久男丸	流行歌 愛のつばさ (一枚) 29080 二葉あき子松平	可 愛 い 瞳 (一枚) 29080 二葉あき子松平	浪花節 乃木將軍と辻占賣り (二枚) 66923 壽々木米若	喜劇 啞家の兵隊 (一枚) 26365 柳家金語樓と共一黨	民謡 謡球散 (一枚) 28134 古堅盛仁金武良仁	民謡 謡球散 (一枚) 28134 古堅盛仁金武良仁	宇地泊節 (一枚) 28250 伊差川世瑞辰巳初子	赤田花風節 (一枚) 28250 伊差川世瑞辰巳初子
-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	----------------------------------	------------------------------	---------------------------------	------------------------------	---------------------------------	-------------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	---------------------------	----------------------------

各一枚 十二ミル

新	正
譜	月

部アビムロコ

素晴らしい曲名に！蓄音器とコロトは日伯社



害をなすフーゼル油

ピンガは清酒の八倍以上

ては東キリンはどんなもんか

酒の現考

酒は神話の世界に及んでゐる、エジプトのオシリス、ギリシアのバックス、我が國では松尾神、梅宮神社等、酒の神様が祭られる、萬葉集卷三には酒を飲まぬ者を嘲つた歌さへある、以下酒の現考

●酒は毒か毒か

古來人體に對する酒の功罪について、酒は百病の長と云ひ、或者は「酒は萬病の基」と云ふ、果して何れが非か、夫れは飲酒する人の體質にもよる、量や質によつても人體に及ぼす所同一でないから一概に毒とも毒とも斷ずる事は出来ないであらう、前者は酒を適量に用ひた者の言、後者は大酒、悪酒の弊のみを見る者の説であつて何れも一方的偏狹な意見たるを免れないにしても酒の一面を語るものにして夫々の場合に於ける觀察は間違つてゐないものである

●フーゼル油と清酒の品位

釀界の權威者高橋博士は嘗て清酒中のフーゼル油を測定して其品位を判定せんと企てたところ、フーゼル油は清酒品位判定に重要なファクターをなすものであるが現在に於てはフーゼル油の分析結果によるフーゼル油含有量は右本邦代表清酒より遙かに多量に含有するもの程品位劣悪である

●フーゼル油と清酒の品位



社交禮儀

心得帳 (六) サンパウロ 帆影

●階段と昇降機

階段を昇降する時、出會つた人には見知らぬ者でも軽く挨拶するのが教養ある男の作法である、もし出會つた人が婦人であつたら、身を退けて通さなければならぬ、その場合必要であつたら、二、三の階昇るか降りるかして傍へ寄る

●ビンガ鑑定書

一、可驗物名稱及種類 ビンガ酒 三種
二、出所 伯利西蘭國サンパウロ州中央線東山ビンド農場
三、解説 ビンガ酒は甘味搾汁を其體或は之に糖蜜を加へて釀造せしめたるものを簡單なる蒸餾機を以て蒸餾して得る、酒含有飲料なり
四、試驗成績
性 狀 無色透明にして微黄色透明にし 同
酒 分 量 糖蜜含有率 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇
フーゼル油 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇
メチルアルコール 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇
揮發性アミン 〇.〇〇 〇.〇〇 〇.〇〇
備考、右表中成分量は酒分を除き檢體一〇〇立方センチの重量パーセントを以て示す
五、鑑定 右可驗物ビンガ酒はフーゼル油含有量大にして清酒の普通含有量の八乃至十二倍に相當す、仍て衛生上有害なるものと認む
日本國大藏省釀造試驗所事業課長 農學博士黒野勘六

●東キリン分析表

東キリン	清酒標準	附、本邦優良清酒分析表並本邦清酒標準
比重(20℃)	一.〇〇〇	一.〇〇〇
比重(清酒)	一.〇〇〇	一.〇〇〇
比重(清酒)	一.〇〇〇	一.〇〇〇
比重(清酒)	一.〇〇〇	一.〇〇〇
比重(清酒)	一.〇〇〇	一.〇〇〇
比重(清酒)	一.〇〇〇	一.〇〇〇
比重(清酒)	一.〇〇〇	一.〇〇〇
比重(清酒)	一.〇〇〇	一.〇〇〇
比重(清酒)	一.〇〇〇	一.〇〇〇
比重(清酒)	一.〇〇〇	一.〇〇〇

●新婚生理學

花嫁さんへ

お變りはありませんか？
結婚といふ楽しい、だがこれほどと違つた刺激と不安の多い、驚きの言葉をおくつた方々、お變りはありませんか？

●新婚生理學

結婚といふ楽しい、だがこれほどと違つた刺激と不安の多い、驚きの言葉をおくつた方々、お變りはありませんか？

●新婚生理學

結婚といふ楽しい、だがこれほどと違つた刺激と不安の多い、驚きの言葉をおくつた方々、お變りはありませんか？

●新婚生理學

結婚といふ楽しい、だがこれほどと違つた刺激と不安の多い、驚きの言葉をおくつた方々、お變りはありませんか？

●新婚生理學

結婚といふ楽しい、だがこれほどと違つた刺激と不安の多い、驚きの言葉をおくつた方々、お變りはありませんか？

●世界の話

近頃では結婚の儀式の日取りが、大抵月経と月経との中間に定められてゐる、従つてこの排卵期における結婚は最も妊娠の可能性がある、事實多くの統計も結婚後一ヶ月から三月までに妊娠する婦人の多いことを明らかにしてゐる

●世界の話

近頃では結婚の儀式の日取りが、大抵月経と月経との中間に定められてゐる、従つてこの排卵期における結婚は最も妊娠の可能性がある、事實多くの統計も結婚後一ヶ月から三月までに妊娠する婦人の多いことを明らかにしてゐる

●世界の話

近頃では結婚の儀式の日取りが、大抵月経と月経との中間に定められてゐる、従つてこの排卵期における結婚は最も妊娠の可能性がある、事實多くの統計も結婚後一ヶ月から三月までに妊娠する婦人の多いことを明らかにしてゐる

●世界の話

近頃では結婚の儀式の日取りが、大抵月経と月経との中間に定められてゐる、従つてこの排卵期における結婚は最も妊娠の可能性がある、事實多くの統計も結婚後一ヶ月から三月までに妊娠する婦人の多いことを明らかにしてゐる

●世界の話

近頃では結婚の儀式の日取りが、大抵月経と月経との中間に定められてゐる、従つてこの排卵期における結婚は最も妊娠の可能性がある、事實多くの統計も結婚後一ヶ月から三月までに妊娠する婦人の多いことを明らかにしてゐる

●世界の話

近頃では結婚の儀式の日取りが、大抵月経と月経との中間に定められてゐる、従つてこの排卵期における結婚は最も妊娠の可能性がある、事實多くの統計も結婚後一ヶ月から三月までに妊娠する婦人の多いことを明らかにしてゐる

●世界の話

近頃では結婚の儀式の日取りが、大抵月経と月経との中間に定められてゐる、従つてこの排卵期における結婚は最も妊娠の可能性がある、事實多くの統計も結婚後一ヶ月から三月までに妊娠する婦人の多いことを明らかにしてゐる

●赤木商會へ

農産物の委託販賣は 集散の中心サンパウロへ
セラエスの取引に永き経験のある 誠實、敏速を誇りとする
御一報次第取引相場表を御送り致します
Rua Santa Rosa, 473 - São Paulo
Caixa Postal, 1897 - Tel. 2-9081

●赤木商會へ

農産物の委託販賣は 集散の中心サンパウロへ
セラエスの取引に永き経験のある 誠實、敏速を誇りとする
御一報次第取引相場表を御送り致します
Rua Santa Rosa, 473 - São Paulo
Caixa Postal, 1897 - Tel. 2-9081

●赤木商會へ

農産物の委託販賣は 集散の中心サンパウロへ
セラエスの取引に永き経験のある 誠實、敏速を誇りとする
御一報次第取引相場表を御送り致します
Rua Santa Rosa, 473 - São Paulo
Caixa Postal, 1897 - Tel. 2-9081

●赤木商會へ

農産物の委託販賣は 集散の中心サンパウロへ
セラエスの取引に永き経験のある 誠實、敏速を誇りとする
御一報次第取引相場表を御送り致します
Rua Santa Rosa, 473 - São Paulo
Caixa Postal, 1897 - Tel. 2-9081

●赤木商會へ

農産物の委託販賣は 集散の中心サンパウロへ
セラエスの取引に永き経験のある 誠實、敏速を誇りとする
御一報次第取引相場表を御送り致します
Rua Santa Rosa, 473 - São Paulo
Caixa Postal, 1897 - Tel. 2-9081

●赤木商會へ

農産物の委託販賣は 集散の中心サンパウロへ
セラエスの取引に永き経験のある 誠實、敏速を誇りとする
御一報次第取引相場表を御送り致します
Rua Santa Rosa, 473 - São Paulo
Caixa Postal, 1897 - Tel. 2-9081

●赤木商會へ

農産物の委託販賣は 集散の中心サンパウロへ
セラエスの取引に永き経験のある 誠實、敏速を誇りとする
御一報次第取引相場表を御送り致します
Rua Santa Rosa, 473 - São Paulo
Caixa Postal, 1897 - Tel. 2-9081

"SUL AMERICA"

Cia. Nacional de Seguros de Vida
Rua Boa Vista, 31 - Caixa Postal, 107 - S. Paulo

スール・アメリカ
生命保險會社
スール・アメリカ
火災海上傷害保險會社
アルタ・パウリスタ代理人
前畑與四松

擴張御披露

謹啓 各位益々御清祥賀上候
私儀從來米業經營大方各位様より格別の御引立に預り居候處御得意皆々様の切なる御勧めに依り今般ウエラクルズ驛近くに最新式精棉機を据附け貨車引込線はもちろん完備せる諸設備を以て一般棉作者諸氏の御便利相計る事と相成候間何卒極力御援助御引立の程願申上候
猶一般前貸金融に於ては有力な背景を有し確實迅速を旨とし農家諸氏の御希望に添ひ申可候間多少にか、わらず御利用御相談の程願上候
先は右御披露迄如斯御座候
昭和十二年一月

松下精棉工場

松 下 相 吉
パウリスタ延長線ウエラクルズ驛
電話 三三九

各位様

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII

S. Paulo - 3.ª-feira 26 de Janeiro de 1937

Num. 1.099

Noticias e telegrammas do Nippon

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos jornais)

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA
DIRECTOR GERENTE
Masaaki Udihera Alfredo Takeuchi

Redacção - Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telephonico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO - BRASIL

Assignaturas
PARA O BRASIL
Por ano..... 30\$000
Por semestre..... 16\$000
Numero avulso..... \$50
PARA O EXTERIOR
Por ano..... 60\$000

Anuncios
Temos a disposição dos interessados
uma tabela completa de preços para
anuncios nesta folha

O commandante do "Emden" recebido por S. M. o Imperador

Tokio, 22 — S. M. o Imperador recebeu hontem o commandante do cruzador alemão "Emden", que actualmente se encontra em visita ao Japão. Durante uma festa que o ministro da Marinha ofereceu em homenagem à tripulação do cruzador "Emden", os discursos pronunciados salientaram a amizade reinante entre as duas nações. O ministro ofereceu ao capitão de mar e guerra Lohman e ao primeiro oficial do "Emden", capitão de fragata Lieben-tanz, a condecoração da "Ordem do Tesouro Sagrado", que lhes fôra conferida por Sua Majestade.

essa que era a causa da agitação anti-japonesa.

Insistimos junto a esse governo para que nos desse provas de sinceridade em diversos casos concretos, concernentes ao restabelecimento das relações entre os dois países. As negociações foram iniciadas em Nankin em começo de Setembro, entre os representantes dos Estados e proseguiram durante tres mezes.

Convencidos de que a indefinida prolongação das negociações não tinha outro objectivo senão o de crear novas complicações, pedimos ao governo de Nankin que fossem postos em pratica os pontos sobre os quaes se havia chegado a accordo, adiando para data ulterior a discussão das demais questões pendentes.

Os incidentes de Chengtu e os de Pakhoe foram solucionados a 30 de dezembro de 1936. As negociações com a China, não obstante, deixaram de produzir os resultados que era de esperar.

Estou certo, todavia, de que serviram de preparação para futuras negociações, já que a politica japonesa em relação à China, baseada na colaboração, na amizade de duas nações.

A rebelião de Sian-Fu

No tocante ao incidente de Sian-Fu, o governo japonês adoptou uma attitude imparcial, attitude que observou calma, mas seriamente durante o desenrolar dos acontecimentos. Felizmente para a China, o caso foi rapidamente solucionado, não tendo produzido consequências multiphas. Entretanto, o facto de que o marechal Chang-Sueh-Liang tivesse se mostrado favoravel a uma politica anti-japonesa e se pronunciasse por uma politica em prol dos soviets no inicio do incidente, terá grande repercussão e influirá consideravelmente sobre a situação geral do Extremo Oriente.

A attitude de Nankin

Desejavamos que o governo de Nankin, ao invés de seguir uma politica negativa, controlando apenas o movimento anti-japonês, desse um passo para a frente e modificasse sua propria attitude em relação ao Japão, attitude

A questão dos poços de petroleo de Sakhalina

Foram igualmente effectuadas conversações entre as autoridades sovieticas e o representante comercial japonês, sobre a prorrogação do prazo do accordo relativo aos exploradores de poços de petroleo, na região norte de Sakhalina.

Como é sabido, o contracto concluido em Outubro ultimo prorroga de 5 mezes o prazo do accordo.

O texto da nova convenção da pesca foi elaborado em meados de Novembro do anno findo, depois de operações que duraram 18 mezes. Mas, na ocasião em que a convenção foi apresentada a assignatura do governo sovietico, este pediu o adiamento do acto, allegando que certas formalidades não haviam sido preenchidas.

Varias vezes o governo japonês chamou a atenção do governo sovietico para o direito de pesca nas aguas nordicas em que cabia ao Japão a necessidade de ser para sempre confirmado, por meio de um tratado, o exercicio desse direito.

Depois das ultimas conversações, foi effectuado um entendimento provisório a 28 de dezembro, em virtude do qual as empresas japonesas de pesca poderão proseguir em seus trabalhos na proxima estação.

O governo japonês pretende, evidentemente, continuar as negociações até a assignatura da nova convenção e conta attingir esse objectivo dentro de pouco tempo. (continua)

A situação politica

A demissão do ministerio Hirota

O ministro da Marinha tentou, debalde, a conciliação

Tokio, 23 — Depois de ordenar a suspensão por dois dias dos trabalhos da Dieta, o ministerio Hirota ficou numa situação critica, devido ao conflicto com os parlamentares e a intransigencia do exercito no manter a sua attitude politica. O almirante Nagano, ministro da Marinha, desejando uma solução satisfactoria da crise politica, procurou, hoje de manhã, os srs. Machida, presidente do Minseito e Suzuki, presidente do Seiyukai, conferenciando longamente com estes chefes politicos para uma conciliação entre o governo e os partidos.

A dissolução da Dieta que hontem parecia inevitavel, foi evitada, em consequencia da mediação do almirante Nagano, sem que porém, fosse dada solução definitiva a crise.

Em seguida, o ministro da Marinha apresentou-se á reunião ministerial em que relatou o resultado da conferencia com os chefes politicos citados. Após um longo debate, os ministros resolveram demittir-se collectivamente, ás 3,25 horas, tendo o sr. Hirota, presidente do Conselho, se apresentando, ás 4,54 horas no Palacio Imperial, onde apresentou a S. Majestade o pedido de demissão de todos os Ministros.

S. Majestade, accitou o pedido de demissão do ministerio, tendo ordenado, entretanto, ao sr. Hirota que permanecesse no poder até a nomeação do successor.

N. da R. — O ministerio Hirota que acaba de se demittir foi organizado em consequencia dos acontecimentos de 26 de Fevereiro de 1936, em substituição ao Gabinete

Okawa, portanto contando dez mezes de existencia.

A tarefa do governo demissionario era a reforma de todos os órgãos administrativos, mórmente o saneamento dos costumes politicos, inclusive a consolidação da disciplina militar.

A attitude do exercito

O exercito publicou um comunicado, definindo sua attitude, em consequencia da demissão do governo chefiado pelo sr. Hirota.

O comunicado accentua a necessidade urgente de reorganizar a defesa nacional e declara:

"Lamentamos que os politicos não compreendam a verdadeira significação da situação presente e somente cogitem dos interesses de seus partidos, sujeitos a principios caducos.

Inteirados de que qualquer cooperação com esses politicos é impossivel, resolvemos libertar-nos do conservantismo, rejeitar todos os compromissos e effectuar com nossos proprios meios a renovação fundamental da politica japonesa".

A formação do novo ministerio

O general Ugaki foi incumbido de formar o novo ministerio

Tokio, 24 — A agencia "Domei" informa que o general Ugaki foi encarregado de formar novo gabinete.

Tokio, 25 — O general Ugaki, que deixou o Palacio ás 2 horas, solicitou ao imperador um praso para constituir o gabinete.

As opposições encontradas pelo general Ugaki

Tokio, 25 — Consta que os meios industriais recusam-se a dar sua colaboração ao general Ugaki, a quem o Imperador encarregou de formar o Ministerio. A proposito lembra-se que este general é muito impopular no exercito, porque tomou medidas restrictivas dos privilegios e vantagens dos militares e supprimiu 4 divisões, quando occupou a parte da guerra no governo Kato, de 1925. Convem lembrar tambem que o general Ugaki já occupou a pasta da guerra em cinco gabinetes, organisa dos pelo partido Minseito em 1924, 1925, 1926 e 1929 e é actualmente governador da Corea.

O discurso do Ministro do Exterior

A orientação geral da politica exterior do Imperio

(continuação)

O Komintern é uma organização internacional que comprehende consideravel numero de secções, distribuidas por todo o mundo, as quaes guardam relações entre si e desenvolvem activas campanhas, sob as ordens dos comités directores, que aproveitam as condições especiaes dos proprios territorios.

Medidas especiaes foram tomadas contra taes actividades. E esse o motivo porque o Japão concluiu com o Reich um accordo que prevê as trocas de informações e a extensão das medidas a serem adoptadas. O objectivo do tratado é a defesa commum contra o Komintern e o Japão está disposto a assignar accordos semelhantes com qualquer outro país que vise os mesmos fins. Mas não é preciso dizer que o governo japonês não se acha ligado por quaisquer outros compromissos que não sejam os tendentes a esse fim, e desejo declarar, de maneira definitiva, que o accordo em questão foi dictado pela necessidade de proteger a politica nacional e continuar, ao mesmo tempo, a procurar relações de amizade com outros Estados, num espirito de harmonia e de concordia universaes.

Solidariedade com o Mandchukuo

O governo japonês esforçou-se em seguida em reafirmar a solidariedade entre o Japão e o Mandchukuo e estabelecer relações de boa vizinhança entre os dois países.

Com esse intuito assignou a 10 de Julho de 1936 um tratado relativo ao abandono parcial de nossos direitos extra-territoriaes e ao reajustamento de nossos direitos administrativos na zona servida pela Estrada de Ferro do Sul da Mandchuria. O tratado foi accetito com satisfação pelo povo mandchú e sua efficacia ficou amplamente comprovada com a execução.

Constatamos com prazer que o Estado da Mandchuria realizou progressos consideraveis em todos os dominios e particularmente que as relações commerciaes entre as duas nações melhoraram continuamente. Ha algum tempo o governo japonês apresentou a China tres condições essenciaes, esperando que dahi resultasse um ajustamento tão necessario ás relações sino-japonezas. Em agosto ultimo, entretanto, produziram-se varios incidentes em Chengtu, seguidos de uma série de graves incidentes em Pakhoi.

事務に商用にチンタは



Telikan

印

をお選びなさる事です

賣れ行きのよいのは

良質で安い

証據なんですよ

謄寫版、ゴム糊、消ゴム、萬年筆等も

ペリカン印を

御注文は直接本社又は出張員へ

フアブリカ・グンテル・ワグネル會社

日本人總代理店

日伯社營業部

Academia Vera Cruz

—de—

Corte e Costura

Professora Diplomada

Maria Toshico Takeuchi

認公
ウ
エ
ラ
ク
ル
ー
ス
洋
裁
研
究
所

竹
内
俊
子

應
じ
ま
す

御
仕
立
物
一
切
の
御
注
文
に

入
所
隨
時

研 究 生 募 集

Explosão num deposito de munições

Tokio, 25 — Registou-se hoje violenta explosão no deposito militar de explosivos, situado em um suburbio do lado noroeste da cidade. Constatou-se terem perecido no sinistro cinco ou mais pessoas, ficando outras gravemente feridas.

肥料、農具、農業用藥品

カナカオで

Kanakao S/A

Rua Butantan, 2 -- Tel. 8-2587 -- Caixa, 2186 -- S. Paulo

市内事務所 Rua São Bento, 36 - 2.º and. - Salas 18 e 19

支店 (中央市場附近)

Rua Itapura de Miranda, 17 -- São Paulo

Rua 1.º de Agosto N.º 2-12 -- Baurú

[相場表は木曜發行の本紙]